



埼玉県議会議員

# 岡地まさる 県政報告

## 信頼と責任

2021年 冬号

岡地まさる県政事務所

桶川事務所

桶川市上日出谷42-73

TEL.048(780)2982

FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

### 県議会12月定例会報告

## 時短協力金として約19億4,283万円 補正予算【第11号】 債務負担行為及び繰越明許費 補正予算【第10号】

県議会12月定例会は11月30日から12月18日にかけて開催され、補正予算【第10号】【第11号】をはじめ県立4病院の地方独立行政法人化を進めるための条例等を議決しました。

補正予算【第11号】19億4,283万2千円は、新型コロナの感染拡大に伴う飲食店等(対象:さいたま市大宮区、川口市、越谷市)への営業時間短縮要請(第1期:12月4日～17日)に対して、全期間協力した店舗に協力金32万円を支給するためのものです。県はさらに時短期間の延長(第2期:12月18日～27日)と、全期間協力した店舗に協力金40万円を追加支給することを12月15日に発表しました。

なお補正予算【第11号】に関して、私たち自民党県議団は『科学的根拠を生かした新型コロナウイルス感染症対策を求める決議』を提案し、付帯決議として議決しています。

補正予算【第10号】は、債務負担行為(限度額:48億5,934万円)及び繰越明許費(65億5,035万4千円)の設定です。債務負担行為の設定とは、来年度の頭に支出できるよう設定し、来年第1四半期の工事量を確保するためのものです。これによって、例えば年度末に道路工事が集中するといった状況を防ぐことができます。また、関係機関との調整に不測の日数を要した事業などについて、繰越明許費を設定することで適切な工期を確保することができます。

その他、県立4病院(循環器・呼吸器病センター、がんセンター、小児医療センター、精神医療センター)の地方独立行政法人化を進めるための条例を制定しました。4病院の法人化によって、これまで以上に県民の生命と健康を支える医療機関となるよう、しっかり見ていきたいと思います。

今年度の  
所属委員会

環境農林委員会

経済・雇用対策特別委員会(委員長)

## 盗撮対策を強化へ！

### —— 県迷惑行為防止条例を一部改正 ——

自民党議員団「迷惑行為防止条例の一部改正検討プロジェクトチーム」で検討を進めていました「埼玉県迷惑行為防止条例」の一部改正について、12月定例会において提案を行い、議決・成立しました。

近年のスマートフォンの普及によって、公共の場や乗り物の中とは断定できない場所での盗撮事件が増えており、これまで「公共の場や乗り物内」に限定していた規制場所について、学校や事務所、住宅等も加えたほか、カメラを向けたり設置する行為も規制の対象と決めました。なお、施行は令和3年4月1日からです。

## 地域の病院・診療所で診療可能に 新型コロナ&インフル医療機関を公表

県は、発熱患者が迷わずに地域の医療機関等で受診することができるよう、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療・検査を行うことができる医療機関を「埼玉県指定 診療・検査医療機関」として指定、公表しています。指定 診療・検査医療機関は、「埼玉県指定 診療・検査医療機関検索システム(下記アドレス)」から検索してください。

👉 <https://flu-search.pref.saitama.lg.jp/>

- 他の症状の患者と接触しないように発熱患者専用の受付時間を設定しています。**必ず事前に電話連絡をしてから受診してください。**  
※事前連絡をしないで医療機関に行っても、受診できないことがあります。
- 検査は、医師が必要と認めた場合に限り行われ、**漠然とした不安がある、陰性証明がほしいという理由での検査はできません。**
- 診療のみを行い、**検査は連携する医療機関等へ引継ぐものも含んでいます。**
- 受診の際は**マスクを着用し、医療機関の指示に従ってください。**
- 公共交通機関の利用を控えて受診してください。**

※かかりつけ医がない方は「**埼玉県受診・相談センター(048-762-8026)**」へ  
※夜間や休日・緊急時には「**県民サポートセンター(0570-783-770)**」へ

■受診先の確認・受診を迷う場合

### 埼玉県受診・相談センター

TEL: 048-762-8026 FAX: 048-816-5801

受付時間: 午前9時～午後5時30分 月～土(祝日含む)

■受診先の確認・一般的な質問

### 県民サポートセンター

TEL: 0570-783-770 FAX: 048-830-4808

受付時間: 24時間年中無休

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。



## 第二産業道路要望活動

第二産業道路建設促進期成同盟会(会長:畠山稔上尾市長)による要望活動を、小野桶川市長、大室上尾議長、仲又桶川副議長等にご参加をいただき、11月19日に行いました。

国道17号等の慢性的な渋滞を緩和し、主要幹線道路として効率的な道路環境の確保、地域の活性化などを目的に整備事業が進められていますが、予算の確保及び事業の着実な推進を求めています。一日も早い完成を願っています。

県土整備部長(左)に要望書を手渡す畠山稔上尾市長(右)



## 桶川市消防団特別点検



桶川市消防団特別点検が11月23日、桶川小学校で開催され、地元選出の県議として出席しました。

コロナ禍のため、例年より規模を縮小し時間を短縮して行われました。しかし、団員の皆さんの点検の成果を拝見し、たいへん頼もしく感じました。

## 地方たばこ税を活用した分煙環境整備を要望

県たばこ商業協同組合(会長:高沢啓氏)が、分煙環境整備に関する要望書を大野知事に提出しました。受動喫煙防止を推進するため、地方たばこ税の一部を活用して公共喫煙所の整備をはじめ、飲食店などが屋内喫煙室を設置する際の助成など、分煙社会の実現を求めています。



大野知事(右)に要望書を手渡す高沢啓会長(左)

2019年度の地方たばこ税の税収は、埼玉県全体で528億円あり、その内、県には74億円、桶川市には3億8,000万円が一般会計に入っています。マナーを守って、たばこを吸わない方に迷惑をかけないように楽しんでいただきたいと思います。

## コ・ラ・ム

この一年、これまで経験したことのない環境下で生活を送る中、聞こえてきた言葉は「巣ごもり生活」です。消費の傾向にも変化がありました。衛生用品や洗浄用品は勿論のこと保存食の需要が増え、デリバリーやテイクアウトの利用も多くなりました。とはいえ、コミュニケーションも大切です。オンライン飲み会やビデオ通話など、非対面のコミュニケーションも浸透しました。なかでも自宅等でのリモートワークやリモート会議の導入は、社会に大きな変化をもたらしました。都市部から郊外への転居もそのひとつであり、埼玉県でも転入者が増加しました。

一方、医療や介護施設の現場で、懸命に働いている方がいることを忘れてはいけません。ましてや、その方たちへの差別などあってはなりません。政府は、来年6月までに全国民に提供できるワクチンの確保を目指しています。一日も早い安心で安全なワクチンの入手が望まれます。

## 第41回九都県市合同防災訓練に参加

第41回九都県市合同防災訓練が11月1日、川口市のスキップシティで営首相も参加して開催されました。毎年9月の防災の日前後に開催されていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で11月に延期されたものです。

マスク着用、手指消毒、観覧席は2m四方に椅子1脚など、感染防止対策もしっかり行われていました。

また、FM川口が大型スクリーンを導入し、陰で見えない訓練も見えるよう配慮されていたほか、ネット配信も行われていました。防災訓練も新しい形に変わってきたと感じた訓練でした。



## 靖国神社、桶川飛行学校平和祈念館を

視察

県議会英霊にこたえる議員連盟は11月16日、靖国神社及び桶川飛行学校平和祈念館を視察しました。



桶川飛行学校平和祈念館では、小野桶川市長、糸井市議会議長の出迎え、歓迎のあいさつをいただいた後、館内を丁寧に説明していただきました。

## 桶川市表彰式典が開催されました

令和2年度「桶川市表彰式典」が11月7・8日の2日間、桶川市東公民館で開催されました。

技能功労者、スポーツ功労者、青少年文化活動等において功労のあった方々に、表彰状や顕彰状が手渡されました。



## 屋内50mプールの水上公園整備を知事に要望

上尾市、桶川市、北本市、鴻巣市、伊奈町の首長・議長が中心となり、上尾市のさいたま水上公園内に埼玉県初の屋内50mプールを整備するよう求める要望書を8月27日、大野知事に提出しました。

県央地域は県内外からのアクセスに優れており、同公園の周辺には上尾運動公園や県立武道館、埼玉アイスアリーナなどが整備されていることから、屋内50mプールが整備されれば、総合スポーツ拠点としての賑わいの創出が期待されます。

